

△産業宣教 神様の時刻表の中にある産業人(創 13:14-18)	△レムナント伝道学 レムナントが見るべき神様の時刻表と 神様のこと(創 26:22)	△核心 出エジプトと 25 時(出 3:18-20)	△散らされた弟子たち 散らされた弟子たちの 25 時(ピリ 3:8-21)
<p>□序論_70 長老、70 弟子の祝福を受けることが 25 時の基準 礼拝、祈り、契約を握るたびに、このように働かれる神様</p> <p>使 9:10 アナニヤが祈っているとき、パウロを送られた 使 10:1-45 皮なめしのシモンの家にコルネリオ(ローマ福音 化)の門を開けられた。 使 12:1-25 重職者産業人が祈るとき 使 16:11-15 祈る所に行くとき-マケドニヤに行くのに完べき な神様の備え 使 17:6 産業人重職者一人がいるテサロニケで起こった働き 使 18:1-4 ブリスカ夫婦とパウロの出会い、使 19:8-10</p> <p>1. この事実を信じなければ問題解決できない。 1) 宗教団体-修行(苦行) 2) 3 団体-ネフィリム運動 3) 定刻祈り-ムスリム、ユダヤ人 △働きは起こるだろうが問題が来る。これを知っている人は 祈りだけでも良い。 2. 原罪を分らない。偶像崇拜に多くのわざわいが臨むこと を理解できない。 神殿-mason 戦争であるから神殿建築が重要だ。 サタンが何か分からない。わざわいがなぜ来るのか分から ない 3. 福音 1) 御座の祝福を味わうこと 2) 完全にのろいから解放されたこと 3) 神様のいのちの力を説明すること □本論_アブラハム(創 13:14-18) -私が受けた契約と祝福を 確かに悟って、契約を握って祭壇を築き始めた 1. 失敗 1) 創 12:1-10 みことばを信じて出てきたが続いた困難 2) 創 13:1-17 神様がなさる霊的な事実が信じられないの で、おいを連れてきた。 2. 時刻表 1) 創 13:14- 18 アブラハムが神様の時刻表の中に入った。 2) 創 14:14-24 良いところを選んだロト-戦争捕虜、山地を 選んで祭壇を築いたアブラハム-戦争勝利、しもべ 318 人 3) 創 15:1-7 わたしがあなたの盾で、報いだ。 3. 神様のことを見るようになる 1) 創 17:1-8 次世代約束 2) 創 18:1-15 御使いを送って約束 3) 創 22:1-19 モリヤ山-確実な契約刻印 (理由のない死-原罪、雄羊でなくては解決不可能) △霊的な契約を知って福音で完全に終わらせれば、働きが起 こる。 □結論 1. 霊的祝福(創 22:17-18) 2. 世界福音化のための肉的祝福 1) 100 倍祝福 2) 泉の根源 3) レホボテの祝福 3. 未来の祝福-強大国、世界福音化 △25 は完全絶対不可能、無限の世界に挑戦すること</p>	<p>□序論_RT25 はわざわい X-RT 準備(創 41:38)</p> <p>1. 三つの事件 1) エデン事件 2) 洪水事件 3) バベルの塔事件 2. 今も起こっている。 1) New Age -エデンで起こった事件そのま ましている 2) Free Mason(ネフィリム) -今もネフィ リム運動をしている。 3) ユダヤ人(バベルの塔) -今もバベルの塔 運動は始まっている。 3. 未来 1) わざわい時代 2) 病気時代 3) 精神病時代 □本論 1. 約束された契約 1) 創 12:1-3 アブラハムがどのように出発 したのか、その理由も分かった。 2) 創 13:18 祭壇を築いた祈りを伝達され た。 3) 創 18:1-15 絶対不可能なのに次世代を通 して世界福音化の約束をあらかじめ与え られた。 2. 福音刻印 1) 創 22:1-8(試み) 「神はアブラハムを試 練に合わせられた」 2) 創 22:9-13(いのちの福音)このとき、準 備されたことが雄羊 3) 答え (1) アドナイ・イルエ 主が備え (2) 次世代によって万民が祝福を (3) 敵の門を勝ち取る 3. (学業)産業 1) 100 倍祝福 2) 泉の根源 3) レホボテの祝福 △世界宣教の理由がないならば、私たちがこ の祝福を受ける理由もない。 □結論 1. レムナントに刻印されたことは永遠に行く 2. レムナントの根は生活に現れることだ。 3. レムナントの体質は御座の祝福を味わう 25 だ。</p>	<p>□序論_伝道弟子の 25 時 始まり-Exit(解放)、理由を知るべき 1. エジプトに送られた理由(世界化) 2. 奴隷として行くことが最も伝道運動しやすいため 3. 荒野に置かれた理由(サタンの奴隷) 4. 運命から抜け出せという理由(6 つ)(ヨハ 8:44 あなたがたの父で ある悪魔) 5. 宗教から解放されなさいということ 1) 原罪を分らなかつた。 2) サタン、御使い、このような話をとうてい理解できなかつた 3) 神-ヤーウェは私たちの神だと考え 4) メンジャー-治める王として来て、みな打ちのめすと理解 5) 選民-滅びるしか △それゆえ、抜け出さなければならぬ。出エジプト 25 時。 □本論 1. 暗やみ 25 を止める者 1) 創 37:11 正確な契約を心に留める瞬間から暗やみは崩れ始め る 2) 創 41:38 25 の力を持って味わって出発 3) 創 45:1-5 全世界のわざわいを止めること 4) 出 2:1-10 時代の暗やみを倒す契約を握ったヨケベデ 5) 出 3:18 ここで神様の大きい力が現れて出エジプトできる。 2. 光の答え 25 受ける者-光として現れる 25 の契約 1) 出 5:1-12:46 エジプトの偶像が崩れて出エジプト-全世界にう わさ(光が伝達) 2) 出 14:1-13 紅海-あらかじめ神様が語られたので、モーセは大 胆だった。 3) 光を味わう幕屋運動 4) 三つの祭り運動が続いたこと 5) 契約の箱-確実な証 △教会を置いていのちをかければ、すべてを回復する。 3. 光の 25 文化を作って伝達する者-次世代に光の文化として現れ始め 1) ヨシ 1:1-9 モーセとともにいたように、あなたとともにいる 2) ヨシ 3:1-13 紅海を渡った事実を見ることができなかった次世 代のために記念碑を作りなさい。 3) ヨシ 6:1-20 むだな話をするこも、聞くこもせず祈りな さい。光の文化を伝達するために力を合わせるとき、城壁が 崩れる。 4) ヨシ 10:10-14 神様の計画の前でふさがることが起これば、神 様はそれを変えられる。 5) ヨシ 14:1-15 もし主が私とともにおられるなら、結局、私は 彼らを追い払うことができましょう。 △神様のみことば握って教会を生かしなさい。 □結論_いつもする 25 1. 絶対不可能に絶対可能で挑戦-絶対不可能だがキリストは絶対可 能 2. わざわいを止める無限の御座の力に挑戦 3. 旅程に挑戦しなさい(1・3・8、14、24・25・00、237-5000)</p>	<p>□序論 1. 残りの者(残す者)、巡礼者(超越する 神様の力によって)、征服者(変化させ る者) 2. 実際には散らされた者(難しい時期 か、重要な時期) □本論_24 知っていた人、25 味わう 人、背景は 00 1. なるしかない散らされた者 12 使徒、70 弟子 1 全体を 見る目 2 弟子を見る目 3 教会を見る目 どのように全体が福 音を聞くことができ るのか その中に弟子がいる その人を通してその 地域の教会を生か し、成り立つことが 起こること 1) 使 11:19 この人がアンテオケ教会を たてる 2) 使 13:1 この人が初めて宣教地に出 て行く 3) 使 16:15 ルデヤと出会い、ピリピを 生かす運動 4) 使 17:6 テサロニケを生かすヤソ ン 5) 使 18:4、19:8 コリントを生かすブ リスカ夫婦。エペソを生かす弟子 2. 世の中を生かすしかない-25 時 1) 始まり(12) 「キリスト・イエスが 私を捕らえてくださった。捕らえよ うとして、追求している」 2) 報い(14) 「上に召してくださる神 の栄冠(報い)を得るため」 3) 天国の国籍(20) 持つ 4) 「万物をご自身に従わせることので きる御力(御名)」(21) 3. 未来を変えるしかない 25 目標 1) 使 19:21 迫害の前で 2) 使 23:11 世の中の力の前で 3) 使 27:24 暴風の危機の前で □結論_福音の以外はみな捨てなさい</p>

△区域メッセージ (第 2 週) 三位一体の神様の救いと 25 の答え (マタ 16:16)	△聖日 1 部礼拝 試み、それ以来の答え (使 5:12-16)	△聖日 2 部礼拝/神殿建築献身礼拝 世界の神殿を完成させた者たち (使 6:1-7)
<p>「三位一体の神様の救いと世の中の人々が知らない 25 の答え」だ。「あなたは生ける神の御子キリストです (マタ 16:16)」の単語で三位一体の祝福を知るようになる。</p> <p>□序論_完了した</p> <p>キリストが十字架で「完了した」と言われたが、うまくできないと他のことを握るようになる。しかし、できない所で正確な始まりをしなければならぬ。これは「目に見えないこと」だ。</p> <p>霊的世界(Ⅲヨハ1:2) 脳、たましい、御座 絵(使2:17-18) 24・25・00 時代</p> <p>△私たちには、霊的世界がとても重要だ。考えること、話すこと、全部脳に、たましいに刻印されて、御座と永遠なこととつながる。それゆえ、間違ったことが発見できるほど、確実な絵を持っていなければならない(使 2:17-18)。これがいつも祈ることができるように確実にでなければならず、今日から探し始めれば、未来を変えるようになる。すると、時代が見える。</p> <p>□本論_奥義</p> <p>1. 永遠の前のキリスト(過去)</p> <ol style="list-style-type: none"> 創 1:26-27 永遠の前のキリストということは、創 1:26-27 に創造のとき、三位一体の神様が働き 創 1:2(暗やみ) 永遠の前から創 1:2 に暗やみ、虚しさ、混沌という滅亡が存在 創 1:3(光) 永遠の前に与えられたこの創造の光が私たちに必要 エペ 1:3 聖主に「世界の基の置かれる前から」と出ている。 <p>2. 受肉(ヨハ 1:12、ガラ 2:20) -キリストを受け入れる瞬間</p> <ol style="list-style-type: none"> サタン-暗やみの権威から解放 地獄-地獄の背景から解放 のろい-のろいから解放 <p>3. 復活</p> <ol style="list-style-type: none"> 権威-天と地のすべての権威を持って働き いやし-わたしの名によって祈れば、悪霊も追い出されて、病気の者をいやし 助け主-守り、恵みを与えて教える、助け主聖霊として働き <p>4. 再臨の主</p> <ol style="list-style-type: none"> 使 1:11 再臨の主として マタ 24:14 すべての民族に福音が宣べ伝えられた後に終わりが来る ヨハ 14:1-3 あなたがたが行かなければならない所を備え、完成されればわたしが来る <p>5. さばき主</p> <ol style="list-style-type: none"> Ⅰコリ 15:20 キリストの復活はすべての復活の初穂 ロマ 6:5 よみがえる 背景-私たちの背景を必ず見つけ出さない <p>□結論_未来</p> <p>無力でも本当に契約を握っているならば、未来が契約の答えとして来る。どんなに今、力があっても、霊的に空しいこと、間違ったことを握っているなら、未来はそうなる。</p>	<p>□序論_聖書の重要な結論を持ってこそ、それが私の運命になる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 今も起こっていること <ol style="list-style-type: none"> 創 3:1-5 エデン事件を起こすニューエイジ 創 6:1-4 ネフィリム運動起こすフリーメイソン 創 11:1-4 第 2 のバベルの塔運動を起こすユダヤ人 <p>△私たちがぼうっとしているとき、彼らが地球の運命変えている</p> <ol style="list-style-type: none"> 必ず下さなければならぬ三つの結論-これで 24 すべき <ol style="list-style-type: none"> 旧約-幕屋中心結論(幕屋道具=キリスト意味) 新約-神殿中心結論(三つの庭) 初代教会-教会中心。これで 24 してこそ運命が変わる。 <p>3. 試みにあった初代教会-このときが最高の答えと最高の祝福を受ける時間</p> <p>△教会に働きが起るとき、献金をだましたアナニアとサツピラ夫婦</p> <ol style="list-style-type: none"> 問題が来るとき二種類の人-試みと問題に陥る者、神様の契約を握る者。初代教会は契約を握った。 試みに会ったとき-当然、必然、絶対を見る目で見なさい 二つの試み-悪魔が与えること(Temptation)と神様が与えられること(Test)。アナニア・サツピラ事件には二つともある。勝利する者には神様がご覧になる試み、失敗した者にはサタンの試み <p>□本論_初代教会はどのように試みに勝って世界福音化したのか</p> <ol style="list-style-type: none"> 理由のない隊列に立った <ol style="list-style-type: none"> 契約の人は理由がない-ダニ 3:1-18、詩 23:1-6、エス 4:16 来る答え-サタン、過去、現実から完全に解放 福音を持って本当の理由を知っている人-聖書の信仰の人々、アン・イスク、ソン・ミョンヒ、クロスビーなど 人の隊列に立ったのではなく、神様の隊列に立ったこと <ol style="list-style-type: none"> 初代教会の信徒-人を非難、揺れないで全信徒が神様を畏敬 エジプト、ペリシテ、アラム、アッシリヤ、バビロン時代の人々-理由なく神様の側に立った人々(サムエル、オパデヤとエリシャ) 試みが来るとき、霊的な目を開いて神様の大きい計画を発見すれば、人を恨む X 問題の隊列に立ったのではなく答え(力)の隊列に立ったこと <ol style="list-style-type: none"> 使 5:12 するしと不思議 使 5:15、16 病気の者、悪霊につかれた者をいやし 使 5:13、14 民から賞賛を受けて大きい復興 <p>△どんな試みがあっても、当然、必然、絶対を分かるので理由がない。神様側に立てば、その人が生きる。答えの中に入らない。</p> <p>□結論_25 は神様の時刻表(御座の祝福)</p> <p>試みにあうとき、神様のみことばと計画を見なさい。私たちの人生を福音運動に用い、神様のことを最も重要なことと思つて仕え、次世代に足跡を残して行かなければならない。</p>	<p>契約を正確に握るならば、必ず勝利することができる。初代教会が大きな試みに勝った後に神様の重要な計画を持って重職者を立てた。世界神殿を完成した者だ。どんなに力がなくても大丈夫だ。本当に祈りの答えを受け取る奥義があるためだ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>三位一体の神様が御座の力と宇宙(3 時代)の力で 創 1:27 私のいのちの中に、創 2:7 私のたましいの中に、 創 2:18 私の生活の中にエデンの祝福を回復する力で臨むこと</p> <p>24(必ず来る答え)、25(奪っていくことはできない天の奥義)、 00(変えることはできない神様の約束)</p> </div> <p>□序論_神殿歴史記録チームを構成して続けていきなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 使 2:17-18 の絵を描くべき-この祈った人々の資料が残っているべき <ol style="list-style-type: none"> 霊的神殿(いのち、Ⅰコリ 3:16) 人生神殿(光回復)先に作られるべき 次世代神殿(足跡を残すべき) 実際に準備すべき <ol style="list-style-type: none"> 237(異邦人の庭) 2) いやし(祈りの庭) 3) サミット(子どもたちの庭) <p>△237 か国を分析して重職者の名前と働き、その国の重要な祈りの課題と情報が残されていてこそ、次世代や弟子が見てついて行く。237 か国を生かす 1 千やぐらを実際に残しなさい。記録を残しなさい。この人々の足跡を石に刻みなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> やぐら-他の人が助けを受けるように <ol style="list-style-type: none"> ブラットフォーム(資料) 2) 見張り台(生かすいのちの光) アンテナ(実際の疎通) <p>△実際に準備してこそ、神様が実際に働かれる。</p> <p>□本論_神様の重要なことが刻印、根、体質になる神殿</p> <ol style="list-style-type: none"> 神様の約束 <ol style="list-style-type: none"> カルバリの丘(5 時代をひっくり返したキリスト)-永遠の前、受肉、復活、再臨の主、さばき主 オリーフ山(御座を動かす奥義) マルコの屋上の間(使 2:17-18 預言、幻、夢) 証拠-すべてのことをみなすることができる力(基準-使徒がみことば、祈りに専念するように) <ol style="list-style-type: none"> 聖霊満たし(今来る答え) 2) 信仰満たし(未来を見たこと) 知恵満たし(生活) 世界を生かす力が現れた。どれだけ力が与えられるのか <ol style="list-style-type: none"> 大勢の祭司が悔い改め 2) サマリヤの門 3) 黙示録の七つの教会 <p>△この力(表)のできるの、これを(序論)準備して、全世界の崩れる教会を生かさう。</p> <p>□結論_殉教精神を持っている人々は世界を変えた。</p> <p>死んでもこの真理を変えられないとした人々の前に、暗やみはみな崩れた。死を恐れてはならない。本当に聖霊の満たしを受けなさい。ただ主だけを見上げて祈れば良い。</p> <p>24 すれば 25 がくる。不必要なことは考えなくてもよい。他の人に対して良いことだけ考えれば良い。</p>